

本当の 教養とは

優しさです

大家好
(ダイアハオコ)

欢迎光临
(クワンインジョウコン)



※1 6月11日(火)の毎日新聞に、世界を代表する指揮者、故小澤征爾(おざわせいじ)さんに係る記事が載っていました。ざっと目を通しただけなので内容は覚えていませんが、一つだけ心に残ったフレーズがあります。「本当の教養は優しさと不可分なのだ。」

つまり本当の教養とは、多くの知識を蓄えることだけではなく、優しさそのものだと書かれていたように記憶しています。「優しさ」という漢字は「人」を「憂える」と書きます。人に心を配ることが出来る人は、間違いなく優しい人だと思います、でも・・・それがなかなか難しい。

そういえば、6年前ごろに俳優の佐藤二朗さんが、息子さんに向けて送ったメッセージが反響をよんだことがあります。以下がその内容(中略)です。※2

「一流大学? 勿論入れた方がいい。一流企業? 勿論入れた方がいい。ただ息子よ・・・人の不幸をちゃんと悲しむ。人の幸せをちゃんと喜ぶ。そっちの方が、遥かに、遥かに尊い。綺麗事か・・・綺麗事かもしれないが、父は、わりと、それを断言したい。」

このコメント、ご本人は酔った勢いで話されたそうですが、なぜかじーんと胸が熱くなりました。人の幸・不幸を”ちゃんと”喜び、悲しむことができる優しい人こそが、本当の教養人なのですね。いろいろ考え、心で泣いた初夏の午後でした。

あいつの
第一声は、きもち
よ。トーンの声
で!!



“ファンキー稲田”氏(元FM山陰アナウンサー)来たる!!

「朝のワイド番組、サンインモーニング!・・・おはようございます! いなたしげるです。」山陰地方に在住の方は、ラジオから流れる朝のオープニングトークを一度は聴いたことがあるのではないのでしょうか。松江市にあるエフエム山陰で、30年以上ラジオのパーソナリティーを務められた、稲田茂(いなたしげる)さんは、現在、日野町教育委員会事務局「日野高校魅力向上コーディネーター」としてご活躍されています。この度ご縁があり、本校の2年生職場体験学習の事前学習に来ていただいて、ご指導くださいました。

「職場ではまずこちらから挨拶しましょう。」と語られると、すぐに発声や口の滑舌体操の実践へ。「挨拶のこつは・・・頭から糸がでていく感じで・・・」「人の第一印象は、視覚情報が優先。つまり顔の表情も大事です・・・」と、例えや具体例を交えて生徒たちにわかりやすくご指導くださいました。生徒たちは、この学びを活かして7/8から各職場で学習をします! ご指導ありがとうございました!!

プロ教師列伝 5 ～紙芝居で伝える～

「もうすぐ七夕ですね。ところでみんなは七夕の本当の物語を知っていますか?」というコメントとともに、朝集会時に紙芝居セットを取り出し、織姫と彦星ストーリーを語りはじめたのは、国語科の新田教諭です。日本独自の古典かと思いましたが、なんと中国とも関係があるとのこと。参加した2年生たちは、皆しっかりと聴いていました。



中学生も嬉しいバトミ短冊に書きました。キナルなんぶ、緑水園、まろのえき、法勝寺温泉で展示中ですから、ぜひごらんください!



生徒の 名言

■水泳の飛び込みは、プリンに飛び込むようにやるといいらしい・・・ですよ。(6/17)

上海市修学旅行団との交流!

法中校長室通信

ハッス号!

R6, 7, 12

文責:船越 路央

7月1日は、待ちに待った上海市旅行団との交流日。直接おもてなしをしたのは3年生ですが、1,2年生も飾りつけやウェルカムボード作成を行い、朝から歓迎ムードはばっちり。まず、3年生有志数名が流暢な英語で司会進行し、歓迎セレモニーが始まりました。中国語で歓迎の挨拶を行った谷口朱音さんの発音に・・・皆驚愕!!

Please turn
it around.
(裏返してね)

折り紙交流

えーと、手裏剣は三角に折って・・・三角の英語は何だっけ・・・そうだとライアングルだ
Look at this triangle!

再见

上海にも来てね!!

法勝寺中の生徒はみんな親切ですね。

我们成为朋友吧
(ともだちにならしましょう。)

日本のアニメに興味があります。特にブルーロックやFreeが好きですね。

好的
(上手い)

交流前半は、本校生徒と上海市の生徒が少人数グループになって校内を巡ります。彼らは、それぞれの教室で授業をしている1,2年生の様子を見学中、日本で使用されている教科書に興味津々。数学の公式は日中で同じことを発見し、感嘆の声もあがっていました。会話に不慣れな生徒同士はchromebookが大活躍。中国語に音声を変換しながら、校内施設を紹介していきます。

後半の折り紙交流は、予め練習していた技を繰り出しながら、3年生が丁寧に解説指導。徐々に会話も慣れてくると、互いの文化について話す生徒も増えてきます。上海市の生徒は平均で夜11時まで勉強していることや、流行っている音楽についても話題がとび、笑顔の花があちこちに咲いていました。



“熱い大人”列伝 その5

～中国語の挨拶直伝～



私(船越)は、今回の交流時に短いフレーズでいいので中国語で挨拶したいと考え、地域にお住いの谷口朱音さんに中国語を直伝していただきました。

複数の生徒さんに挨拶するときは、ニイハオではなく、ダージャーハオがよいということや、「ス」の発音はかなり難しいことも教えてもらいました。お忙しい中、時間を作っていただき、感謝の言葉しかありません。ありがとうございました。

特訓のおかげです! おせきにありがとうございました。

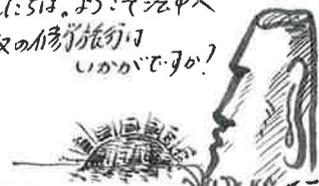


<校長のあいさつより>
来自上海市的同学们
大家好, 欢迎光临...
在鸟取县的修学旅行
还好吗?

上海市の生徒の皆さん
こんにちは。ようこそ法中へ
鳥取の修学旅行
いかがですか?

交流時の
生徒の
名言

■ 次の機会があれば、スポーツ交流や得意技交流をして一日やりたいです。・・・自分たちが上海市には行けないですかね?



MUZUKATTA...